



# 知っていますか? 「こさじ伝説」

## こさじ伝説 【要約】

八幡の酒屋に「こさじ」という娘がいました。この酒屋でこさじに優しくされたことから、男たちに殺されそうになった猩猩(しょうじょう)は「津波が来るから、その時は末の松山に逃げる」とこさじに言いました。やがて津波が来ましたが、こさじは猩猩の言葉通りに末の松山に逃げて難を逃れました。



こさじ伝説の舞台となった末の松山

### check! 「昔語りのひととき」 開催のお知らせ

多賀城民話の会は、3月1日(土)の多賀城市文化センターまつりで、午後1時より「昔語りのひととき」を開催します。関心のある方はぜひ聴きにきてください。

「こさじ伝説」。大昔、多賀城を襲った津波にまつわる伝説です。津波災害にまつわる昔話や伝説は各地にあります。1987年から活動をしている多賀城民話の会でも、震災前から公民館や老人会、あるいは「今野家住宅」などさまざまな場所で「こさじ伝説」を語ってきました。

しかし震災前には津波に対する実感はあまりなく、どちらかというと、こさじの優しさや、猩猩の義理堅さが中心にとらえられていたと民話の会の皆さんは感じていました。それが震災後にこさじの話を見ると、津波に関わること——猩猩の言葉や、実際「末の松山」には津波は来なかったことなど——も感じてもらえるようになってきたそうです。

多賀城民話の会では今後も、震災や津波のことが風化してしまわないように、できるだけ多くの機会で「こさじ伝説」を語り、その教訓を多くの人に知ってもらおうとともに、次の世代に語り継いでいきたいと考えています。

町内会や子ども会などで語りの出前をお願いしたい時は… 多賀城民話の会・齋藤さんまで (022-363-1710)



## ヒント from “たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

### ● 楽しいエコ・パーティ「xchange」で服としあわせをシェアしよう!

2014年1月16日(木) 掲載  
古着などの交換会を通して、参加者同士での交流を楽しみましょう。ここでできたつながりが、地域づくりにもつながります。

### ● 多賀城をアーカイブする!

2014年1月19日(日) 掲載  
昔の写真を収集、保存、活用する大切さを学びました。また、写真を見て当時のまちや暮らしの様子、思い出が次々と引き出され、話に花が咲きました。

### ● 書き間違えた年賀はがきがだれかの役に立つ

2014年1月30日(木) 掲載  
書き損じや余った年賀はがき、どうしていますか? 1枚1枚は小さくて薄いですが、その積み重ねが世界中の多くの人の助けになります。

## “たがさぽPress”とは?

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ! \*ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



## たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

### まちをおもしろくする 手づくりイベントのはじめ方

県南の巨理エリアで住民が主体となって講座やイベントを開催する「まちフェス～伊達ルネッサンス～」。その取りまとめ役として活躍している阿部結悟さんを講師にお迎えし、これまでイベントを企画したことがない方、何かやってみたい方を対象にイベントづくりの基本的「き」をみんなでいっしょに楽しく学びます。「うちの近所におもしろい人がいる」「あの空間を活用できないかなあ」といったアイデアのたねを形にしてみませんか?

日にち	2014年3月15日(土)
時間	午後1時～午後5時
会場	多賀城市中央公民館 第1会議室(多賀城市文化センター内)
費用	500円
定員	15名(先着順/要事前申込)
申込	多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
問合せ	022-368-7745



# ひとりひとりの「心がけ」で守る命

東日本大震災では、さまざまな「被災者」がいました。人・動物、動物を飼っている人・飼っていない人、動物が好きな人・苦手な人、みんなが災害を乗り越えるためには何が必要なのでしょう？動物愛護活動を行う団体にお話を伺いました。


## ペットと避難所

【わんにゃん仲良しクラブ 米倉さん】 ペットを連れて行くと周りに迷惑がかかるという思いから自宅に置いてきた人もいましたが、その結果、津波に飲まれてしまうというケースもありました。ペットの命を守れるのは、飼い主しかいません。また、飼い主と離れている間に繁殖し、野良犬・野良猫が増えてしまったということも起こりました。日頃からペットを気にかけて、いざという時は必ず一緒に避難してほしいと思います。

【エーキューブ 千葉さん】 動物が苦手な人とペットが、同じ空間で生活することが難しいという課題が生じました。避難者からは「余震が続く中で、犬の鳴き声が不安をあおる」「かまれないか心配」との声も挙がりました。スペースに余裕のある避難所では、ペットを飼っている人とそうでない人の部屋を分けるという対応が取られました。私たちは、冊子を通して人とペットが安心して避難できるよう支援しています。

## たくさんの命が震災を乗り越えるために

人と比べて動物の優先順位は低くなってしまっていますが、それでもできるだけ多くの命を救うには、それぞれの立場の人がお互いに理解し合うことが大切です。飼い主は、日ごろからしつけをして避難の際にまわりに迷惑をかけないようにし、飼い主としての責任を果たさなければなりません。飼っていない人は、動物を家族と同じように想っている・心の支えとしている人の気持ちも理解しましょう。また、避難所などを管理する方も無条件に動物を排除するのではなく、一定のルールを定めさまざまな事情に配慮することが求められます。このようにお互いの立場を理解し合うことで、多くの命を守り、各々が暮らしやすい社会が築かれるのです。

ニヤンとも  
助かるにゃー 

## ペットとの避難 お役立ち情報

- ・ペット用の非常食を準備しましょう
- ・ほえない、排泄はペットシートで出来る、落ち着いてケージで過ごせるなどのしつけをしましょう
- ・はぐれた時のために「迷子札（飼い主の連絡先などを書く）」をつけましょう
- ・避難所では、他のペットと接することもあります。病気の予防や避妊・去勢手術をしましょう



ぜひ一度、目を  
通して欲しいです

## 【NPO法人エーキューブが発行する冊子】

- 「ペットと一緒に避難するために」  
<http://www.a-cube-sendai.com/pet-hinan.pdf>
- 「わたしとペットの自主防災 猫クレート・トレーニング」  
<http://www.a-cube-sendai.com/cat.pdf>

\* NPO法人エーキューブのホームページより



## ブックレビュー

たがさぽ図書コーナーの中から活動に役立つ本をご紹介します

## 「動物たちの3.11」

～被災地動物支援ドキュメンタリー～

NPO法人アニマルクラブ石巻代表 阿部 智子(あべともこ)著 (2012年エンターブレイン)



## 「なげくだけでは形にならないよ。かわいそうと思うなら助けなきゃ！」

本書は、犬・猫の里親探し、不妊・去勢手術、救援などの支援や動物たちの問題を啓発する活動を行っているNPO法人アニマルクラブ石巻の代表阿部智子さんが震災時に直面した問題、そして非常時でも動物たちを気遣い助けてくれた人々の温かさが記録された一冊です。

まちが変わり果てた姿を見せる中、阿部さんは飼い主とはぐれてしまった猫、津波から逃れたものの病気を患ってしまった犬などさまざまな動物たちと出会います。生き延びた命、亡くした命を目にしながらも奔走する阿部さんは、動物たちにとって救世主に見えたかもしれません。

震災直後、指定避難所となっていたある小学校で、小型犬以外は校舎に入ることが出来なかったそうです。しかし、そのために外につないでいた犬は、津波に流されてしまいました。飼い主にとっては悔やんでも悔やみ切れない出来事だったと思います。阿部さんはこのことを知り、何が何でも我が身から動物を離さないようにしないと緊急時に守ることは出来ない、

と実感したそうです。「小型犬以外はダメ」なのではなく「大きな犬を連れてくる人は迷惑がかからないよう離さない」ではいけなかったのか、この非常時に「優先順位は命を守ること、命の重さに順位はつけないこと」を貫けなかったことが残念だったと本書には書かれています。

悲しいことばかりではありません。これまで野良猫の不妊や事故にあった猫の病院手配などで相談に乗ったことがある方たちが震災直後にも関わらずペットフードやトイレ砂、水などを携えて訪ねてきたり、無記名のカンパやさまざまな団体からの寄付がありました。こうした温かい善意によって動物たちは命をつないでいるのです。

最後に、アニマルクラブ石巻は「動物の面倒を見てくれるボランティア」ではありません。「かわいそうに…誰かなんとかしてくれないか」ではなく「自分にできることで、不幸な動物たちを助けたい」と考えている人を応援する活動をしています。本書は、そんな「できること」を考えるヒントとなります。



「tag」には、多賀城 (tagajo) の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ (価値) をつける、という意味が込められています。



「たがさぽ」ではツイッターもやります。フォローお願いします！  
@tagasapo



「たがさぽ」ホームページはこちら  
<http://www.tagasapo.org/>